

本場アメリカで世界一を目指し
戦い続けるプロアングラー

宮崎 友輔

Miyazaki Yusuke

- ◆プロアングラー(プロの釣り師)
- ◆テキサス在住
- ◆アメリカで行われるバスターナメントの世界最高峰【バスマスター・クラシック】に出場



【多くの芸能人も虜のバスフィッシング】

SMAPの木村拓哉さんやダウントウンの浜田さん、ナインティナインなど多くの芸能人から、ダルビッシュ有さんなどのスポーツ選手までが虜になっているのがバスフィッシング。バスフィッシングは、ルアーそのものがスポーツ性・ゲーム性がある面白く上に、風や気温、水の濁りなど様々な要因に影響される。その日その日で、場所や道具、釣り方を変えなければならず、その試行錯誤がバスフィッシングの魅力。

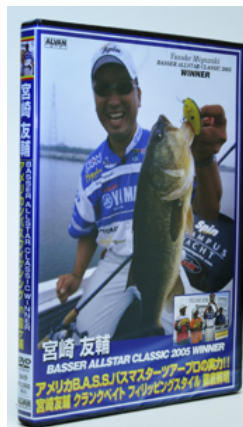
【バスターナメントの世界最高峰【バスマスター・クラシック】

バスフィッシングが生まれたのはアメリカ。他国に比べると、圧倒的に大きなバスが多く、2000万人とも言われるバス釣り愛好者がいる。そのアメリカで、世界最高峰のトーナメントが「バスマスター・クラシック」。選ばれたアングラーだけがこの舞台に立つことができる。毎日5匹を検量し、3日間で15匹の総重量で競うトーナメント。バスマスターエリートシリーズは年9戦をトレイルするトーナメントで、年ランキングを競い合い、日本国内のトーナメントトレイルとはケタ違いだ。



宮崎さん愛用のボートと車

日本国内のトーナメントトレイルとはケタ違いの移動距離で、プラクティスを含めると、1ヶ月以上自宅に帰れない事もしばしば。険しい山道を走る車や、本番使用のボートなどのメンテナンスも重要です。



【密着ドキュメントやDVD】

宮崎さんに多くの釣り番組や、NHKのドキュメンタリー番組が取材に入る理由は、アメリカで培った最新テクニック。釣り雑誌の連載や、動画で説明する「フロッグ」や「クランクベイト」などの、TOPプロならではの視点から分かりやすく解説するところに定評がある。

- ◀宮崎さんが、アメリカのバスマスターツアーで生き抜くバスフィッシングテクニックを、霞ヶ浦で徹底解説したDVD「アメリカンバスフィッシング in霞ヶ浦 宮崎友輔」

1970年東京生まれ、
アメリカ合衆国テキサス在住。
2005年「BASSER ALLSTAR CLASSIC (日本)」で優勝。
2013年・2014年、アメリカのバスターナメント最高峰である「バスマスタークラシック」に2年連続で出場。バスマスターエリートシリーズ年間ランキングは、2012年21位、2013年22位。
以降も参戦中で、世界NO.1を目指して戦い続けている。
現在はダラス郊外に住んでいて、トーナメントの合間やオフシーズンには自身のプロデュースするルアーやタックル開発、テレビや動画撮影と本場から最前線のテクニックを教えている。

【WORKS】

☆バスフィッシングに関する取材・講演・商品開発・アドバイス etc.

取材・お仕事のご依頼は、ホワイトナイト(株)久保まで TEL: 03-5414-2831